

SG460シリーズ

SG460 シリーズは、ポリエチレン、ポリプロピレン等のコンテナおよび金属塗装板用のインキです。通常のエポキシ系インキよりも、耐候性、耐薬品性、耐湿性の点で優れています。

タイプ

ウレタン系

2液イソシアネート硬化型（常温乾燥可）

用途

フレーム処理などの表面処理されたポリエチレン(PE)、ポリプロピレン(PP)等のコンテナおよび金属塗装板への印刷に適しています。

特徴

平滑性に優れ、グロス（艶あり）の仕上がりになります。

耐候性、耐酸性、耐アルカリ性、耐溶剤性、耐水性、耐摩耗性に優れています。

希釈溶剤

標準溶剤 T-976

遅乾溶剤 T-980

硬化剤混合

混合比 インキ：硬化剤 = 70：30（スタンダード色）

インキ：硬化剤 = 60：40（透明色）

インキ：硬化剤 = 40：30（800メジューム）

色により異なる場合がありますので、ご注意ください。

混合したインキは常温で約10時間経過すると、ゲル化や物性の低下を起こします。

洗浄溶剤

T-31

印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの200～300メッシュをお勧めします。

乾燥

常温 25 20-30時間（指触乾燥は2時間）

焼付 80 40分

120 20分

その他

- ・SG460 硬化剤は、湿気に対して非常に敏感に反応します。開缶後はできるだけ早くご使用ください。